（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社　鹿児島放送）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・中期経営計画および各年度の経営計画を社内イントラに掲示するとともに、経営目標については部署から個人までの目標設定の指標としている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則に明記するとともに、コンプライアンス委員会を設置し危機管理基本方針と情報セキュリティ基本方針、個人情報保護方針および文書体系を社内イントラに記載している。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・SDGsを推進する部署としてSDGs推進室を新たに設置し、SDGsに基づく活動を推進する。 ・外部有識者からなる放送番組審議会を設置し、番組の適正化を図っている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・監査法人に監査業務を依頼し、適切な決算報告を行っている。 ・番組審議会の開催により視聴者の代表者と制作者が情報共有し、より良い番組制作放送につなげていくように努力している。 ・視聴者応答の記録などで出た課題を、自社の活動にフィードバックしている。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・2021年11月5日にSDGsメディアコンパクト承認、2022年6月に国連の気候キャンペーン「1.5℃の約束」に加入し、取り組んでいる。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・ＢＣＰおよび危機管理マニュアルを策定し、改訂を重ねている。 ・定期的に全社災害訓練を行っている。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・コンプライアンス基本規程を制定、コンプライアンス委員会を設置し、従業員にコンプライアンス教育を行うための会議を年に１回開催している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産、著作権管理について担当する部署を明確化。 ・他者の知的財産を侵害することのないよう研修やセミナーへ積極的に参加している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・特定個人情報取扱規程を制定し、情報漏洩を防ぐよう取り組んでいる。 ・セキュリティ規程の元で個人情報マニュアルを制定し、マニュアルに基づき運用および管理を行っている。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・下請法に基づき、番組制作会社やイベント会社等への取引において発注書の文書化および契約書締結など適正な取引を行うとともに、情報交換を随時行うなど具体的な改善に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・ハラスメント防止規程の作成やハラスメント調査委員会を設置するとともに、従業員向けに年１回ハラスメント研修会を実施している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・「連続有給休暇制度」を導入し休暇取得者に手当を支給しているとともに有休消化奨励日の設定を行っている。 ・育児介護規程を制定し、時短や休業制度の導入を行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・規程により選出した従業員と産業医の構成による衛生委員会を開催している。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・障害者雇用実績あり。雇用中 ・業務運営や昇進昇格等に性別などの違いによる差別的待遇はない。定年後の再雇用制度を導入している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・新入社員・管理職研修・リーダー研修など階層別研修に加え、SDGs・業務改善・ＩＴスキルリテラシー研修や各種技術研修等、業務に応じた研修に従業員を参加させている。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社　鹿児島放送）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・法律に基づき、従業員（正社員、契約社員等）の公正な待遇の実現に取り組んでいる。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断や人間ドッグ、インフルエンザ予防接種の経費補助などを実施している。 ・心の健康づくり規程を制定し、ストレスチェックを毎年実施、提携医療機関によるフィードバックを行っている。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・社内にＤＸ含む担当部署を設置し、自社アプリやYouTubeを活用し、番組やイベントやスポーツ競技等のネット配信を行っている。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物の処理に関する記録を保存し、リサイクル可能な産業廃棄物を除き適切な処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・毎月電力とガスの使用量を把握し削減に向け社内啓発を行っている。 ・社有車として、環境に配慮したハイブリッド車を導入している。 ・九州電力節電プログラムに参加している。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・冷暖房温度を集中管理とし、自社のＣＯ２排出量を把握している。 ・服装のカジュアルダウン化を行っている。 ・気候変動イニシアティブに参加している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・室内灯のほとんどにＬＥＤを採用し、スタジオ照明をＬＥＤ化予定としている。 ・封筒や名刺に県産を含む竹紙を使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・屋上緑化に取り組んでいる。 ・夕方ニュースＪチャン＋（プラス）「ツナＧＯミライ」コーナーにおいて、生物多様性保護の紹介を放送している。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・会議資料のペーパーレス化、ごみ分別の細分化を実施している						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・環境行動計画をホームページで公表している。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・省エネタイプのマスター設備更新などより少ない電力で放送事業を実施できるよう最新の節電設備を導入している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社　鹿児島放送）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・かごしま木育キャラバンに参加し、今後も鹿児島の森林活用について放送や事業を通じて情報発信を行う。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・社員食堂のプラスチックストローを廃止している。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・社有車として、環境に配慮したハイブリッド車を導入している。 ・県実施のエコ通勤割引パスの利用促進を行っている。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・コンテンツ推進室を設置し、自社制作番組の内容確認を行っている。 ・「青少年に見てもらいたい番組」などを選定し、視聴者へ有益な情報を提供すべく心がけている。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・字幕付きCMの普及に向けた準備を進めている。 ・正面玄関をバリアフリー化している。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・交通安全活動の推進として鹿児島県警の協力により「プラッピーの交通安全教室」を週１回放送している。 ・こども食堂の支援のために週間こども食堂を週１回放送している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・ソフトバンクホークス戦開催時に、試合観戦として交通遺児招待や県内小学生招待を実施している。 ・定期的に社屋周辺地域の清掃活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・封筒や名刺に県産を含む竹紙を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・幼稚園～小学生などの社内見学（コロナ禍につきオンライン）を実施している。 ・新卒採用のインターンシップを実施している。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・「カゴシマシゴト」地元就職を応援するキャンペーン展開でＣＭや自社制作番組での紹介を実施している。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・ふるさとＣＭ大賞・動画大賞を実施し、ＣＭや動画による参加自治体の紹介を通して地域の魅力発信を行っている。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17
			23	23																		